

さ る ま



ブラスバンド、祭りを盛り上げる

6月24日、小・中学校、高校のブラスバンドの市中行進が行われました。

佐呂間神社春季大祭の行事の一つとして開催されたもので、大沢木材前から佐呂間神社間を行進。沿道の観客からは温かい声援が送られていました。

1996

7

No.465

平成 7 年度

予算の執行状況

平成 8 年 3 月 31 日現在

この財政事情の公表は、本町の財政状況を町民のみなさんに知っていただくため、毎年 2 回定期的に行っているものです。今回は平成 7 年度の一般会計と特別会計について、平成 8 年 3 月 31 日現在の予算の執行・財産・町債の状況等をお知らせします。

一般会計予算執行状況

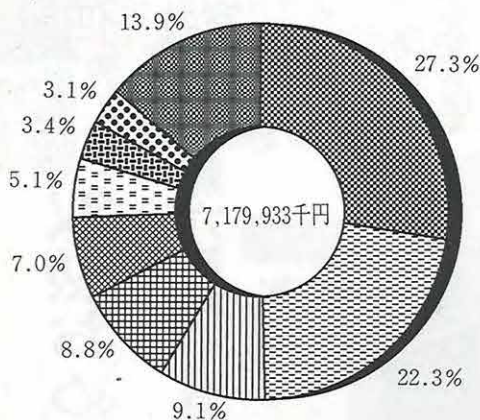
予算額 収入済額 支出済額

予算総額	7,708,784千円	歳入	歳出	予算総額	7,708,784千円
収入済額	6,256,694千円			支出済額	5,849,569千円
収入率	81.2%			執行率	75.9%
3,249,604千円		地方交付税	農林水産業費	1,752,000千円	
3,249,604千円(100.0%)				1,358,629千円(77.5%)	
1,153,200千円		町債	民生費	1,230,319千円	
147,700千円(12.8%)				1,060,622千円(86.2%)	
625,339千円		町税	公債費	1,226,215千円	
626,865千円(100.2%)				639,797千円(52.2%)	
585,879千円		諸収入	総務費	930,999千円	
576,967千円(98.5%)				768,700千円(82.6%)	
453,395千円		繰入金	教育費	726,867千円	
433,518千円(95.6%)				691,211千円(95.1%)	
423,759千円		国庫支出金	土木費	682,149千円	
345,600千円(81.6%)				521,780千円(76.5%)	
382,602千円		道支金	商工費	309,185千円	
190,271千円(49.7%)				269,621千円(87.2%)	
320,274千円		使用料手数料	衛生費	308,655千円	
228,342千円(71.3%)				207,568千円(67.2%)	
134,726千円		地方譲与税	諸支金	197,537千円	
134,726千円(100.0%)				0千円(0.0%)	
380,006千円		その他	その他	344,858千円	
323,101千円(85.2%)				331,641千円(96.2%)	

財産の状況

	種 別	面積・金額
土 地	山 林	13,956,571m ²
	牧 野	10,225,163m ²
	各種公共施設等	5,918,735m ²
	そ の 他	622,838m ²
	計	30,723,307m ²
建 物	公 営 住 宅	17,193m ²
	学 校	28,586m ²
	教職員住宅・職員住宅	8,080m ²
	そ の 他	41,553m ²
	計	95,412m ²
基 金	財 政 調 整 基 金	531,306千円
	減 債 基 金	418,274千円
	各公共施設整備基金	786,401千円
	そ の 他	1,437,843千円
	計	3,173,824千円

町債の状況



過疎債	土木費債
総務費債	公住債
簡水事業債	衛生費債
教育費債	その他
農水債	

特別会計予算執行状況

老人保健会 計	979,313千円	
	891,508千円 (91.0%)	(13,000千円)
	900,476千円 (91.9%)	

公 道 共 道 水 道 会 計	749,770千円	
	339,559千円 (45.3%)	(407,000千円)
	745,559千円 (99.4%)	

国民健康保険会 計	732,049千円	
	660,194千円 (90.2%)	(19,000千円)
	620,556千円 (84.8%)	

簡易水道会 計	195,331千円	
	121,079千円 (62.0%)	(64,000千円)
	184,046千円 (94.2%)	

と 場 会 計	57,007千円	
	30,946千円 (54.3%)	(20,000千円)
	50,493千円 (88.6%)	

予 算 額	収入済額	支出済額	会計間流用及び一時借入金額
-------	------	------	---------------

一時借入金の状況

○ 一 般 会 計	10 億 円
○ 国民健康保険会計	5 千万円

予算規模及び執行状況

一般会計予算は、当初予算比21.1%増、前年同期と比較して4億8,971万円減(6.4%)の77億878万4千円(繰越明許費含む)となりました。また、予算執行率は歳入81.2%、歳出75.9%となっていますが、5月31日までの出納整理期間に整理され最終的には歳入96%、歳出95%程度になる見込みです。なお、事業費の一部3億4,094万1千円(予算比4%)が翌年度に繰越されました。

特別会計予算は、全体で当初予算比1.7%増、前年同期と比較して5億288万3千円増(22.7%)の27億1,347万円となりました。

なお、歳入の不足については、各会計間の資金融通及び一時借入金などで補いました。

平成八年度

第一回定期監査報告

監査委員 将俊 四郎
杉本 室井

地方自治法第一九九条第四項の規定に基づく定期監査を実施したので同第九項の規定により報告いたします。

一、監査の実施期間

平成八年五月十五日から同月二十四日までのうち、六日間

二、監査の対象

- (一)平成七年度町補助金等関係事務
- (二)平成七年度及び平成八年度四分の投資的事業の契約事務
- (三)平成七年度及び平成八年度四分の物品購入契約に関する事務

(四)平成七年度財産の取得及び処分に関する事務

(五)旅費関係事務

(六)各種施設の利用・維持管理事務

(七)その他

三、監査の結果

①補助金等関係事務

提出された関係決算書に審査不十分なものがある。

②投資的事業の契約事務

事務適正と認める。

③物品購入契約事務

ア、納品月日の誤記がある。

イ、有価物の受け払いを明記していない。

ウ、検収書の内容に誤記がある。

④財産の取得及び処分に関する事務
事務適正と認める。

⑤旅費関係事務

ア、旅行命令簿の記載方法及び出勤簿の表示方法が不統一となっている。

イ、出勤簿に出張の表示もれがある。

⑥施設利用・維持管理事務

ア、地場産品開発研究センターは、夏期間の利用が少ない。

イ、スターの研修室、和室の利用が少ない。

⑦現地調査結果

ア、栄小学校、若佐小学校における経理関係事務は、適正に処理されている。

イ、サロマ斎場の維持管理は、適正である。

ウ、特別養護老人ホームは、改築により施設全体が明るい雰囲気改善されている。

叙勲おめでとうございます

勲六等瑞宝章

幌岩 斉藤

昇氏

(八十歳)



昭和二十五年から昭和六十年まで国勢調査員として八回従事、この間正確、迅速に目標を達して、他の調査員の模範となり、後輩を指導するなど、国勢調査に尽力されました。また、各種統計調査員としても長年に亘り活躍されたほか、農業委員会委員、農業共済組合理事として活躍されるなど、地方自治行政の振興と農業の振興など本町の発展に尽された功績が認められたものです。

海区漁業調整委員会委員選挙

投票日 八月一日(木)

平成八年八月七日で任期満了となります網走海区漁業調整委員会委員の選挙が、八月一日に行われます。

現在本町に居住して、漁業に従事している人で網走海区漁業調整委員会委員選挙人名簿に登録されている人は棄権することなく必ず投票しましょう。

みんなで投票明るい選挙

佐呂間町選挙管理委員会

まちの会議

第2回 定例会

平成八年第二回定例会が六月十八日から十九日まで開会され、予算、条例改正、工事請負契約について議決されました。

予 算

◎平成八年度一般会計予算が次のとおり補正されました。

歳入歳出それぞれ一億九千七百三十万三千円が追加され、総額が六十三億八千二百二十五万四千円になりました。

主な補正

△歳入▽

- ・地方交付税 一億円
- ・公営住宅等建設事業費補助金 一千四百三十五万五千円
- ・幹線林道興生沢線改良事業費補助金 七百五十二万四千円
- ・北海道元気づくり事業費補助金 七百五十万円
- ・前年度繰越金 四千四百五十六万七千円

△歳出▽

- ・町債合わせて 一千九百二十万円
- ・サロマ湖温泉ホテル緑館温泉システム事業費補助金 二千三百万円
- ・社会福祉法人「サロマ福祉会」設立準備委員会事業推進補助金 三千四百六十八万八千円
- ・若佐診療所運営費委託料 七百七十五万五千円
- ・北海道元気づくり事業費補助金 七百五十万円
- ・浜佐呂間農村公園用地購入費 一千七百万一千円
- ・幹線林道興生沢線改良工事 一千二百二万一千円
- ・浜佐呂間勤労者団地用地購入費 九百三十五万三千円
- ・公営住宅新設実施設計委託料 一千九十六万六千円
- ・遠軽地区広域組合負担金

- ・特別会計繰出金(簡水会計) 九百七十六万一千円

◎平成八年度簡易水道特別会計予算が次のとおり補正されました

歳入歳出それぞれ九百七十六万一千円が追加され、総額が一億八千二百五十一万一千円になりました。

◎平成八年度老人保健特別会計予算が次のとおり補正されました

歳入歳出それぞれ一万五千円が追加され、総額が九億七千四百七十四万四千円になりました。

条 例

◎佐呂間町褒賞条例の一部を改正する条例制定
表彰区分と表彰基準の一部が改正されました。

◎佐呂間町若佐診療所設置条例及び佐呂間町歯科診療所設置条例の一部を改正する条例制定
八月一日から第二・第四土曜日が休日となりました。

◎佐呂間町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定
低所得者の四割軽減を行なう世帯の一人当たりの基準額が改正されました。

工事請負契約

◎朝日武士十二線道路改良工事 (二工区)

- ・契約方法 指名競争入札
- ・契約金額 五千二百一十二万二千五百円
- ・契約の相手方 佐呂間町字宮前町七四番地 高橋土建株式会社
- 代表取締役 高橋 光亜

推 薦

◎農業委員会委員の推薦について

農業委員会等に関する法律の規定による議会推薦の農業委員に、次に二名の方が推薦されました。

- ・佐呂間町字宮前町 河本 孝治氏
- ・佐呂間町字宮前町 牧田 徳治氏

第2回定例会

町長行政報告

(要旨)

●農作物の現況について

五月に入ってから降雪や異常低温、天候不順による農作業の遅れがすべての作物に影響を及ぼし、ビートの移植終期が半月以上遅れたのを受けて、その後の植え付け作業も次々に遅れ全体の成育が危惧されたところでありましたが、五月下旬から六月中旬まで気温、日照とも平年並み以上で推移したため、カボチャの定植も平年期中終了し、すべての作物の作付が終了しました。

六月十五日現在の主要農作物の成育状況ですが、秋蒔き小麦は、茎数も平年より多く出穂期は五日間程度の遅れが見込まれますが、並の作況となっております。

大麦・小麦は、発芽、成育の遅れから軽い不良、ビートは、定植作業の遅れ等により一週間から十日遅れの不良となっております。

サイレーシ用とうもろこしは播種作業が平年より十日程度の遅れで終了したため、現在不良となっておりませんが、地温が高かったため出芽日数が短縮され順調に発芽しております。

牧草、特にオーチャードは低温により出穂遅れから軟弱な草丈となっており、五日程度遅れの軽い不良となっておりますが、ここ数日の天候の回復で刈取時期も平年並が予想されます。

牧野預託状況は、農作物同様の天候により、一週間から十日遅れの五月二十九日から六月三日の間に入牧が行われました。

現在、可能頭数より若干少ない二千三百頭が入牧していますが、特に今年度は両牧野利用組合の役員の皆様には、この維持管理に対し、適切に対応していただいたことについて感謝申し上げます。

なお、今年度も継続で進めております「道営草地整備事業」での拡張工事がありますが、受精牧場の「若里円山牧野」隣接地を計画しており、酪農家個々の面積補完と優良後継牛の確保

に努めてまいります。

●漁業の状況について

稚貝放流作業が五月末で予定どおり終了し、現在はホタテ種苗の採捕のための採捕器の垂下作業や、養殖ホタテ出荷の準備、エビ簗漁の準備作業等が行われております。

漁獲状況は、外海でのホタテ漁、かき刺網漁等が行われておりますが、漁獲量は例年並みに推移しているものの、ホタテを含めて魚介類全般に価格の低迷が続く、漁獲高への影響が懸念されており、今後の価格回復と七月から始まるエビ漁等の順調な操業が期待されております。

●旧産業会館、元商工会事務所の譲り受けについて

旧産業会館、元商工会事務所については、平成元年から町の事務所に改修し、平成七年度までは町商工会と無償賃貸契約締結により使用させていただいております。

構造的にも役場庁舎と一体化した中で改築しておりますので商工会に譲り受けをお願いしておりますが、この度商工会総会において無償譲渡されること

が決定いたしました。

なお、この無償譲渡契約に際し現在商工会は佐呂間コミュニティセンターを使用しており、賃貸料は従前どおり無償貸付し、将来的にも商工会の事務所確保に町が責任を持って対処することといたしました。

●二十一世紀高生産基盤整備促進特別対策事業について

土地改良事業の農家負担を軽減し、5%の負担で面事業等を実施しようとするものでありますが、農家希望量を取りまとめたので報告いたします。

通常計画額が二十九億六千四百万円であり、八年度以降残事業として十八億五千八百万円施工する予定でしたが、今回、新規事業希望は、総額で七十九億六千万円と約六十一億円の大幅な事業費増となりました。

これらの事業については平成八年度から平成十二年度までの五ヶ年間で実施する予定となりますが、余りにも大きな事業費増となったため、増加分全部が追加事業費として取り込めるのか、または既定の道営事業費の中から他の事業費を振り替えて事業を行うのかなど現在道と協議中であります。

●中山間総合整備事業サロマ地区事業について

いづれにしても農家が積極的に生産基盤の整備に取り組み、土づくり、環境づくりに努めようとしていることに対し、町としても所定の財政負担を行い、積極的な事業促進に努めたいと考えております。

中山間総合整備サロマ地区事業による体験農園管理休憩施設（物産館）建設に係る民間企業委託について、ハード事業は一年繰延べして平成九年度施工とし、本年度中に委託先となる民間企業の設立を図ることで、商工会を中心に準備を進めてまいりました。

五月一日に新しい会社の名称を「株式会社ドリーム・フロンティア」と決め、定款の認証手続が行われたとの報告を受けております。

将来、本町の物産観光開発を委託しようとする民間企業の結成でありますから、会社の株式は公募を行い、広く町民の参加を求めて設立を図りたいということで、六月初旬から株の募集を行い、六月末までには取りまとめをしたいということであり

また、ハード面の作業は、平成八年度に体験農園とふれあい牧場の用地造成を予定どおり進めてまいりたいと思います。

次に浜佐呂間農村公園及び勤労者団地造成用地の購入についてであります。浜佐呂間、門由成氏より面積三七、六四九㎡を買収するもので、今回その用地買収費を予算計上いたしたいと思ひます。

●ケアハウスの建設計画について

ケアハウス建設計画と社会福祉法人「サロマ福祉会」の設立についての事務は、予定どおり順調に進められており、これから建設用地買収の交渉を進めてまいりたいと考えております。

建設計画も平成九年、十年の継続事業として実施したいと支庁を通じて事業採択を要請しており、今後国、道に対し積極的要請活動を進めたいと考えております。

本事業を進めるに当り、計画用地取得、建設事業の施工、運営まで事業全体が一貫した体制の中で行うことが必要であるとともに、税法上の特例措置や財源措置等に影響があるため、本事業推進のすべてを社会福祉法

人によって行うこととしたいと思ひます。

道の法人認可は、平成九年七月頃の予定であり、当面設立準備委員会が主体となつて行うこととなりますので、当面の運営経費とケアハウス建設に係る実施設計経費を補助したいと思ひます。

●林政懇談会について

例年、佐呂間営林署と相互の懸案事項について協議するため林政懇談会を開催しておりますが、町からは簡易水道や営農用水の水源確保、知来十五林班内テレビ中継局送受信所建設に伴う用地等の提供と林道の利用について協力要請を行ないました。

また、営林署からは事業計画や市町村の森計画、木製品の使用と緑化木活用などについて要請がありました。

更に砂防ダムの建設について仁倉寺の沢（通称六号の沢）と浜佐呂間簡水水源地上流の二九一林班内の二ヶ所に建設するというところで、工事は既に発注されているそうです。

なお、平成八年度の国有林野の立木伐採計画についてですが、水源地上流での伐採はないとのこと。

●佐呂間厚生病院運営状況について

平成七年度の単純収支では、収入五億二千二百七十三万八千円、支出五億一千二百五十五万六千円で、差引一千十八万二千円、黒字となりましたが、平成六年度、町の赤字補填として助成した二千四百五十八万二千円を差引くと一千四百四十万円の赤字となります。

厚生病院の経営努力により、収支内容は好転していると思われ、平成七年度赤字分は、厚生連と協議をし、助成額を決めてまいりたいと思ひます。

●春の叙勲受賞について

幌岩の斉藤昇氏が、長年に亘り国勢調査や農業センサスなど多くの統計調査に従事され、更に農業委員や農業共済組合役員などの公職も歴任し、地域農業の振興にも尽くされた功績が認められ、今年春の叙勲で勲六等瑞宝章を受賞されました。

統計調査員として、三十五年間に亘り、数多くの統計調査に従事され、更に本町の行政と産業発展にご尽力されました。苦勞に対し、心から感謝申し上げますとともに、叙勲の受賞を心か

らお慶び申し上げたいと存じます。

●町公共事業の進捗状況について

公共事業については、順次発注を進めておりますが、町直営事業総額十九億六千万円の内、概ね三一・三％の六億一千三百万円程が発注となり進捗率も概ね二五・五％程度になっております。

道営土地改良事業は、現在調査設計事務を進めているところであり、総額二十九億四千五百万円の内、約二六％の七億六千万円が発注され、進捗率も概ね二五％程度施工中の状況にあります。

早期発注と工期内施工を進めて、地域の活性化と景気回復の原動力となるよう努めてまいりたいと思ひます。

●公共施設管理公社の決算について

公社は町の施設十九項目に亘り、施設の維持管理と環境の清掃を中心に町公共施設の管理を実施いたしました。

平成七年度からは、町が直接業務委託しておりました九項目

を公社管理とすることにしたため、事業費が大幅に増額されましたが、全体的に管理状況は効率的かつ適切に執行されており管理経費の節減に努めることができました。

決算において、八百七十七万五千二百九十四円の余剰金が生じたので、平成八年度一般会計に戻入いたしたいと思ひます。

●サロマ湖展望台インターネット開局について

北海道新聞に道内の景勝地を独自で開発したシステムで生の映像と世界中どこからでもパソコンによる「インターネット」を活用し、見ることができるようカメラを試験的に設置するニュースが掲載されたことにより、本町のサロマ湖展望台からの風景を試験地として要請したところ事業担当責任者が現地調査のため来町されました。

その結果、設置に向けて取り進めたいとの意向であり、七月中開局に向け作業を行うことに決定いたしました。

町としては、今後ともできるだけ協力し、早い時期の開局に向け取り進めたいと考えております。

まちの話題

話題・出来事などみなさんからの“声”を ☎ 2-1211

いつまでもお元気で

幌岩地区で敬老会

六月八日、幌岩公民館で敬老会が行われました。

当日は、地元婦人部の心のこもった手料理を味わいながら、小学生による歌と寸劇を楽しみました。

また、対象者全員と今回米寿を迎えられた方々に、町から記念品が贈られました。

今回、次の方々が米寿を迎えられました。

米寿

幌岩 田口 キクさん

幌岩 内田 薫さん

浪速 芦沢 吉夫さん

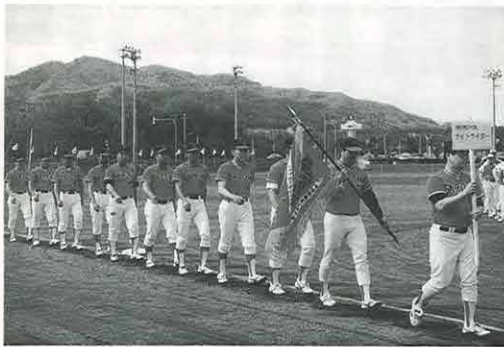


いつまでもヤマベの泳ぐ川で

溪流同好会、ヤマベ一匹放流

六月二日、さろま溪流同好会によるヤマベ稚魚の放流が行われました。

同好会で恒例となっているもので、七月一日のヤマベ釣り解禁を前に、約一万匹の稚魚が町内サロマ別川の各支流に放流されました。また、川辺の清掃なども行ない、「いつまでもヤマベが泳ぐきれいな川でいてほしい」と願いを込めていました。



全国大会目指し、熱戦を展開

全日本クラブソフトボール道予選会

第十七回全日本クラブ男子・女子ソフトボール選手権大会北海道予選会が六月八、九日の両日、町総合グラウンドで開催されました。

今回、女子は出場チームが少なかったため、男子のみの大会となりましたが、全道各地区の代表七チームが参加、全国大会目指し青空の下熱戦を展開しました。

佐呂間選抜チーム「ナイトライダー」も参加し、一回戦対名寄ドジャースに八対〇で快勝、準決勝対札幌メッツに三対四と惜しくも敗れ決勝進出はなりませんでしたが、全道から集まった強豪の中で三位と健闘。応援に駆けつけた観客からは地元チームの頑張り大きな声援が送られました。

前大会に引き続き石狩クラブが優勝し、八月に秋田県で行なわれる全国大会への切符を手に入れました。

ゴミを一掃、きれいなキャンプ場に

浜中・佐高生キムアネツプ清掃

五月二十七日に浜佐呂間中学校、三十一日に佐呂間高校の生徒によりキムアネツプキャンプ場周辺の清掃が行なわれました。

これから訪れる観光客に気持ちよくキャンプを楽しんでもらおうと、空缶やゴミくずを一掃。ゴミ袋が山のように積まれるほど、たくさんのゴミを拾いました。生徒たちのボランティア活動に感謝するとともに、利用者はナマーを守りいつまでもきれいなキャンプ場の利用に心がけてほしいものです。



浜佐呂間中学校



佐呂間高校

街を彩る花々を植えつける

浜佐呂間で街路花壇植付け

六月十四日、浜佐呂間で市街地の国道沿いの花壇で、町が用意したナデシコとマリゴールド各五千本づつが浜佐呂間自治会の協力により植えつけられました。



植えつけに協力していただいた自治会町内会のみなさん、大変ご苦労さまでした。色とりどりの花々は町を訪れる人たちの目をなごませてくれることでしょう。

緑豊かにと願いを込めて

平成八年度植樹祭

五月三十一日、浪速の保安林九十七林班で植樹祭が行われました。

この植樹祭は毎年行われており、林業関係者、一般参加者のほか、地元幌岩小中学校の生徒も参加し、赤エゾマツ約二百本の苗木をていねいに植えました。

今回植樹された保安林は、森林浴

を楽しんだり、魚の成育を促す働きをした、私たちの生活にかかすことのできない森林であり、参加者は木々たちが立派に成長してくれるようにと願いを込めていました。



生け花の華やいだ雰囲気を楽しむ

町民センターでMOA生花展

町民センターのロビーでMOA山月光輪花生け花教室の生花展が六月二十四日から六月二十八日の日程で開かれました。生け花の奉仕活動が続けているMOA



生け花教室から十七点の作品が展示され、訪れた人たちは華やいだ雰囲気がいっぱいの生花展を楽しんでいました。

自慢の体型を競い合う

第二十回佐呂間町家畜まつり

今年で二十回目を迎える佐呂間町家畜まつりが六月十六日、ホクレン北見地区総合家畜市場（西富）で開催されました。家畜の品評会には町内から乳牛、肉牛、馬、豚合わせて百十頭が出陳され、各部門ごとに自慢の体型を競い合いました。また、会場では豚の体重や品評会入賞牛の予想投票などの家畜まつりおなじみの催しのほか、女尻相撲大会や牛乳いき飲み大会などまつりに詰めかけた観客は楽しい一日を過ごしていました。

家畜の品評会



武道館・温水プール「スター」

利用者五万人達成!!

五月二十九日、スター利用者が五万人を突破しました。平成六年十一月一日の開館から四百五十七日目でした。

職員手作りのくす玉が用意され、五人のカウントダウンがつづき、午後七時五分頃来館した杉森美枝子さん（宮前町）が記念すべき五万人目の利用者となり、早速職員からお祝いの花束と記念品が贈られました。

一万人の時（百日目）よりもハイペースな達成ということで、武道館は柔道、剣道などの各団体の競技者の増、プール



は今年からスイミングスクールを定期的に行なっているなどが利用者増加につながっているようです。またトレーニングルームに冷房が設置され、夏でも快適にトレーニングができるようになりましたので、より一層のご利用をお待ちしています。

7月は薬物乱用防止強化月間

～覚醒剤など薬物の乱用を社会から追放しよう～

7月は「薬物乱用防止強化月間」です。

近年、覚醒剤などの乱用は、大きな社会問題となっています。またシンナーなど有機溶剤の乱用も依然として後を絶たない状況です。

薬物の乱用は、本人の身体や精神に障害をもたらすばかりでなく、ご家族の方まで不幸に陥れ、地域社会全体に対して大きな弊害をもたらします。

明るく住みよい社会をつくるため一人ひとりがその本当の恐ろしさを認識し、薬物の乱用を撲滅するようご協力をお願いします。

なお、薬物乱用に関しては、最寄りの保健所、警察署、または北海道地区麻薬取締官事務所（☎011-726-1000）へご連絡ください。



傷病鳥獣の一一九番

ケガをした鳥やけものを見つけたら？

傷病鳥獣を見つけたら、まず、ケガや衰弱の具合を見てみるのが大切です。むやみに手を触れたりせず、元気があればそっとしておいてください。

大ケガや病気など、手に負えない場合は、左記に連絡してください。

傷病鳥獣についてのお問い合わせは

網走支庁経済部林務課自然保護係

☎〇一五二四四七一一（代）内線三三三三

営林署からのお願い

最近、保安林等、国有林内への産業廃棄物や家庭内ゴミの不法投棄が行われています。

国有林は国民みんなの財産です。産業廃棄物や家庭内ゴミは、それぞれの定められた処理施設へ処理し、環境の美化にご協力ください。

百年広場に新しい名物誕生

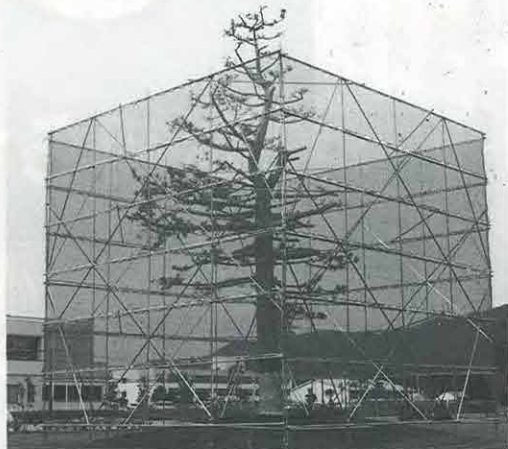
樹齢百年の黒松寄贈

この度、百年広場に大きな黒松が移植されました。

この松は、梶勇次郎さん（東）の庭にある奥州黒松が今回の道々改修により移動しなければならなくなり、町に寄贈いただいたものです。この木は勇次郎さんの父利助さんが次女の出産記念に、石川県より持ってきた三本の内の一本で、その他は役場前の赤松、西富の岸本利吉さんの所の黒松です。

この黒松は樹齢推定百年と大変歴史的にみて由緒あるもので、樹齢にちなんで百年広場に移送されたものです。

入植当時から佐呂間の歴史が刻まれたこの木は、百年広場の丘からこれからは佐呂間を見守っていくことでしょう。



パークゴルフ場利用者にお願ひ 路上駐車はマナー違反

百年記念広場のパークゴルフ場利用者の路上駐車をしている車両をよくみかけます。マナー違反の駐車は、車や自転車の通行の妨げになります。また歩道に乗り上げての駐車も歩行者に迷惑をかけます。ゴルフにマナーがあるように、交通にもマナーがありますので、専用駐車場を利用してプレーを楽しんでください。



サイクリストに みなさんの温かい声援を！

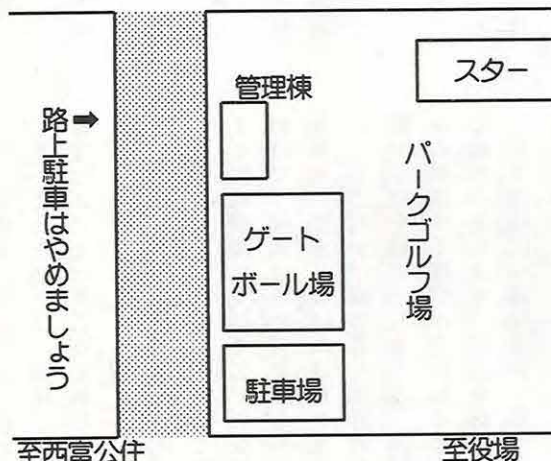
'96インターナショナルオホーツクサイクリング

今年も、初夏のオホーツクを舞台にしたインターナショナルオホーツクサイクリングが、7月13～14日の二日間開催され、雄武町から斜里町までの212kmの道のりをサイクリストたちが駆け抜けます。

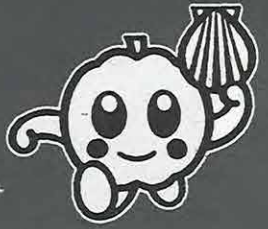
13日には1日目のゴール常呂町を目指し、サイクリストたちが佐呂間町を通過します。本町では、サロマ観光センター横に休憩所が設置されてバナナやジュースなどをサービスします。（PM3：30～PM5：00到着予定）

佐呂間町からも約六十人が参加、完走目指しガンバリます。沿道での応援はサイクリストたちのエネルギー源です。みなさんの温かい声援で元気づけてください。

また、当日は交通規制などでご迷惑をおかけすると思いますが、ご協力をお願いいたします。



お知らせ



衛生だより

食中毒を予防しよう

夏本番を迎え、海へ山へと行楽に最適な季節となりましたが、この季節は同時に、食中毒の多発する時でもあります。

昨年の道内における食中毒は四十一件、患者千七百六十名で、そのうち二十二件(五四%)は七月～九月の暑い時期に発生しました。

これらの食中毒のほとんどは細菌が原因であり、食品中で増殖した細菌や、細菌が作り出した毒素によって、腹痛や下痢、嘔吐などが起こります。

食中毒を予防するためには、次の三原則を守りましょう。

一、清潔(細菌をつけない)

食品、調理器具などを常に清潔に保ちましょう。調理前には必ず手を洗うようにし、まな板、包丁、ふきんなどは使用のたびに洗浄し必要に応じて消毒、乾燥しましょう。

う。

二、迅速・冷却(細菌を増やさない)

食材、食品の室温放置は避け、一〇度以下に保存しましょう。

ただし、細菌は死なないので早めに調理し、早めに食べるようにしましょう。

行楽時、野外や車内等の温度の高い所は特に注意しましょう。

三、加熱

大半の細菌は加熱によって死滅しますので、加熱できる食品は中心部まで十分加熱しましょう。

(民生課衛生係)

国民年金

国民年金保険料の納付は口座振替が便利です

国民年金の保険料を納められると受けとる年金が減額されます。また年金を受けられなくなることもあります。

「ついつつかり」「忙しくて」というような、納め忘れないように預貯金口座から自動的に引き落とされる『便利で安心な口座振替』をご利用ください。

口座振替を希望される方は、印鑑・納付案内書・預金通帳を持参のうえ、次の取扱機関で手続きをしてください。

- ・遠軽信用金庫佐呂間、若佐支店
- ・網走信用組合佐呂間支店
- ・佐呂間町農業協同組合本所・支所
- ・佐呂間漁業協同組合
- ・常呂漁業協同組合

国民年金は大切な年金です

国民年金には、老齢・障害・遺族の三つの基礎年金があり、老後や不慮の事故などに備える大切な年金です。

年金の財源は、みなさんが納めた保険料と国の一部負担で賄う、いわゆる「世代と世代の助け合い」の仕組みになっています。

保険料の納め忘れによる無年金者とならないように気をつけましょう。問い合わせ

役場民生課年金係

☎二二二二三

国保一口メモ

交通事故にあつたとき示談を結ぶ前に必ず届け出を

◎加害者負担が原則

交通事故など、第三者の行為によって障害を受けたたり病気になる場合は、その医療費は、本来、加害者が負担すべきものです。

◎国保での診療

加害者と話し合いがつかなかっ

たり、加害者にお金の持ち合わせがないような場合は、国保で診療を受けることは差し支えありません。

この場合、本来加害者が負担すべき医療費を、国保が一時立て替えて医療機関に支払うことになるわけで、国保はその分をあとかから加害者に請求しなければなりません。ところが、被害者と加害者の間で示談を結んでしまうと、国保から請求する権利が失われるような場合があります。示談を結ぶ前に必ず役場民生課保険係へ届け出てください。

☎二二二二三

福祉ガイド

高齢者電話サービス事業について

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、ひとり暮らしなどの高齢者の安否の確認や健康状態、生活状況を確認するため定期的に電話をかけコミュニケーションを図る電話サービス事業を行っております。

電話サービスは、高齢者の状況に応じ、週二回あらかじめ定めた曜日、時間帯に電話をかけます。

電話サービスをご希望の方は役場民生課社会係へ申し込みください。



第25回 サロマ湖観光まつり

とき 7月28日(日)午前10:00~
ところ キムアネップ岬特設会場

施設入所者訪問・帰省に 要する交通費を助成します

心身に障害のある方が入所している福祉施設等を保護者が訪問、また入所者が帰省するために要する交通費を助成いたします。

施設の種類

養護施設、重症心身障害児施設、盲ろうあ児施設、精神薄弱児施設、肢体不自由児施設、虚弱児施設、身体障害者更生援護施設、盲学校、ろう学校、養護学校

助成について

交通費の助成は、保護者が施設を訪問するために要する交通費及び入所者が帰省するために要する交通費を助成します。ただし、それぞれ年二回を限度とします。

申請について

交通費の助成を受けようとするときは、訪問した施設長の証明を付して申請書を提出してください。

問い合わせ

役場民生課社会係

☎二二二二三

新規学卒求人の 早期申し込みを!

新規学卒者の多くは地元で就職を希望しております。

高等学校から企業への紹介は、九月五日開始となりますので、生徒は地元企業の求人が申し込まれるのを待っています。

年々学卒者の数が減少してありますので、企業の安定した経営のため、また地域の活力ある発展のためにも地元で優秀な人材を確保することが是非とも必要です。

新規学卒求人の受理は、六月二十日からハローワーク(職安)で受理されています。できるだけ早期に申し込まれるようお願いいたします。

北見公共職業安定所
☎〇一五七一三三・六二五二

問い合わせ

自衛官募集

身分 特別職国家公務員
応募資格 高卒(見込み)

待遇

初任給十五万八千八百円
賞 与年三回五二か月分
休 日完全週休二日制
有給休暇年二十四日

募集種目

曹候補士・男女二等陸・海・空士・曹候補学生・航空学生

募集期間

八月一日~九月九日
(男子二十歳は九月中旬まで)

試験日

曹候補士 九月十六日
男子二十歳 九月中旬
女子二十歳 九月十九日

問い合わせ

役場総務課または遠軽募集事務所
遠軽町岩見通南三丁目

☎〇一五八四二二・六六一六

密漁は 厳しく罰せられます

サロマ湖のホタテ、エビ、ウニなどは、漁業者のものとして法律で保護されており、密漁に対しては厳しい罰則が適用されますが、組織的かつ巧妙な手口も毎年後を絶たない状態にあります。

このため、取締機関や漁業関係者は、より緊密な連絡のもとに取締りにあたっていますが、住民のみならずのご協力も密漁防止に大きな力となっています。

密漁している現場や潜水器具などを使用した挙動不審な人を見かけた時は、駐在所、漁協に連絡してください。さるようご協力をお願いします。

送電線付近で 作業される方へ

最近、送電線付近での建設機械やクレーン等の重機、樹木伐採などで高圧電線に接触するといった事故が発生しています。

このような事故は送電線のみでなく、作業する人などにも大きな災害をもたらすことにもなり兼ねませんので、送電線付近で作業するときは十分注意が必要です。

なお、北海道電力では、無料で立会を実施しますので、建設や伐採などの作業をするときはご連絡ください。

連絡先

北海道電力(株)紋別電力所

☎〇一五八二二三・四二四九



悲惨な交通事故を一件でも減らすため

みなさんのご協力をお願いします

シートベルト着用推進キャンペーン を実施しています

道内における平成七年中の四輪乗車中の交通事故死者数は三百六十五人で、うち二百三十六人(六四・七%)がシートベルト非着用により亡くなっています。

この中には、シートベルトをしていれば死なずに済んだであろうと思われる人が六十七人(二八・四%)もいたと推測されています。

このため、北海道では今年度、シートベルトの着用率を上げ、死亡事故を減らす「シートベルト着用推進キャンペーン事業」を全道的に展開しています。

シートベルトをしないと



浜佐呂間で手作りマスコット配布

六月十四日、浜佐呂間の農協倉庫前で交通安全街頭啓発が行われました。毎年、交通安全協会浜佐呂間分会が行っているもので、分会で作ったホタテの耳を使った珍味や加藤ハナさん手作りの、貝殻で作ったマスコットなどをドライバーに配布し「安全運転で気をつけて」と交通安全を呼びかけていました。

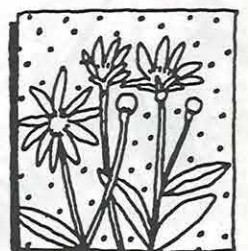


西富検問所でシートベルト着用街頭啓発

六月三日、西富検問所でシートベルト着用街頭啓発が行われました。シートベルト着用推進キャンペーンの一環として町交通安全対策本部が老人クラブ連合会、安協佐呂間分会の協力のもと行ったもので、雨のばらつくあいにくの天気でしたが、道ゆくドライバーにシートベルト着用を呼びかけました。



寿大学俳句講座 作品集



寒の夜の
グラスに黙の

別れかな

船木 道

久方の
句友に会えし 花曇

津田 仁作

幾度も 進学の子の 部屋覗く

片山 キヨ

春浅く 病窓よぎる 鳥速し

船木 馨

雪舞いて あかりのほのと

露天風呂

香川 キヨ

風邪を子に 気遣われつつ

畝を切り

小杉よし子

花衣 開く心の 小引き出し

鈴木 房子

わが街の交通安全

シリーズ

私の交通安全①

年々増え続ける交通事故。特に近年、全国的に高齢者が犠牲になるケースが多いようです。

本町も例外ではなく、昨年の交通事故死亡者二名すべてが高齢者でした。

そこで今月から高齢者を対象に『私の交通安全』と題して、

交通安全で心がけていることや経験したこと、自分の考えなどについて語っていただいたことを紹介します。そのコメントから交通安全意識の大切さを改めて感じ取ってもらえればと思います。

第一回は佐呂間町老人クラブ連合会長の福田さんのコメントを紹介いたします。



福田 幸教さん(85歳)

先日、私は佐呂間市街で大変恥ずかしい思いをしました。

嶋中ふとん店付近で道路を横断しようとして左右を確認すると、天光堂あたりに車が一台来ているだけで大丈夫と思い、道路を横断しようとして歩き出しました。

しかし、ふと見ると先程の車がすぐ側まで来ており、慌てて立ち止まりましたら車も停車して運転手さんが通りなさいと合

図をしてくれました。その間に四、五台の後続車が次々と停車したので、慌ててお礼とお詫びをして渡りました。

渡り終えて思いましたが、私は仕事柄、時々老人クラブなどで交通安全のお話などをしますが、その人間がちよつとした油断で大きな間違いをし恥ずかしく思うとともに、車のスピードの速さを改めて知り、老人の動作の鈍さを自覚しました。

ちよつとした油断で大勢の人や車に迷惑をかけ、間違えば自分も事故に遭うことを思えば、改めて規則は守らねばと思いました。



夏の交通安全運動

期 間 7月11日(木)～20日(土)

- 重点目標
- ・観光・行楽に伴う交通事故防止
 - ・歩行者と自転車利用者の交通事故防止
 - ・シートベルト着用の徹底
 - ・スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止

平成7年度交通安全標語入選作品

安全運転 みんながすれば 事故はない
 仁倉小 今 紀 行
 見たつもり 止まったつもり つもりをもって事故のもと
 佐呂間小 遠 藤 充 男
 あと5分 急ぐ気持ち が 事故のもと
 浜佐呂間中 谷 川 瑠 美

項目 年度	発生件数		死者数		傷者数	
	8年	7年	8年	7年	8年	7年
町村						
佐呂間町	8	10	0	0	11	14
遠 軽 町	22	33	1	0	23	45
上湧別町	8	13	0	1	9	16
湧 別 町	9	8	0	0	17	13
生田原町	5	5	0	0	11	5
丸瀬布町	5	4	0	0	7	5
白 滝 村	2	4	0	0	2	4
計	59	77	1	1	80	102

※発生件数は人身事故のみの件数です。

遠軽署管内町村別交通事故発生状況

(平成8年五月末現在)



こんにちわ。ボクは「ふくおかたくや」っていいます。

一才になってあんよもとっても上手になりました。

いたずらばかりして、いつも遊んでくれるめいお姉ちゃんをこまらせてばかりいます。

こんなボクだけど、これからもよろしくね。

宮前町
福岡伸之さん
美亜さん
男子 拓也くん
平成7年6月19日生



仁倉
薮下一己さん
佳代子さん
女子 未来ちゃん
平成7年5月8日生

ベビーフェイス

薮下家の箱入り娘「みく」です。
チャームポイントはニコニコ笑顔♥
お散歩が大好き！大きな声で近所のお兄ちゃんやお姉ちゃんに話しかけてます。お家の中でもいろいろなおもちゃをフル活用…。お鍋やざるまで…。発見、発見の毎日です。

ごはん大好き、おみそ汁もお魚もお野菜もおいしくて、こまっちゃうよ～！



献血にご協力を

ささえあって、「生命」思いやりの輪を広げよう

7月29日(月)献血車が巡回します。

場 所	時 間
役 場 前	10:00～11:00
佐呂間農協前	11:10～12:00
森永乳業工場前	13:00～13:40
佐呂間営林署前	13:50～14:20
富武佐呂間漁組前	14:35～14:55
(株) 岸 組 前	15:10～16:00

献血は、病気で苦しんでいる人に血液を無償で提供するというボランティア活動であると同時に、日常的にあなたの健康を守る大切な行為でもあります。献血してください方々の健康管理に役立てていただくため、検査サービスを行い、献血の大切さを知っていただくよう努力しています。

七月二十九日に、日赤血液センターの移動献血車が巡回しますので、みなさんのご協力をお願いいたします。

(民生課保険係)

入校前の適正相談を行っています

北海道障害者職業能力開発校では平成九年度の入校希望者を対象として、障害の程度や能力に応じた訓練科目を選択できるように、次により相談を行っておりますのでお気軽におこしください。

相談場所

北海道障害者職業能力開発校
〒七三〇砂川市焼山六十番地
☎〇二五―五二―二七七四
FAX〇二五―五二―九一七七

相談期間

平成八年七月一日～平成九年三月十四日(土・日曜日・祝

訓練科目

日除く 午前九時～午後三時
情報ビジネス科・貴金属工芸科
プログラム設計科・家具工芸科
プリントメディア科・建築設計科
被服縫製科・ショップマネジメント科

その他

交通費等の実費を支給します。
宿泊を希望される方は、寄宿舎の設備があります。
詳しくは、本校または最寄りの公共職業安定所へお問い合わせください。

北海道障害者職業能力開発校

ぼくとわたしの作品

今月は幌岩中学校のみなさんの作品を紹介します。



『図画』(学校の中庭)

全体の構図が実にのびのびとしていて、すがすがしい。そしてとても気持ちのいい色づかいです。

三年 五十嵐 年 明



『図画』(学校の中庭)

ちよっと目立ちませんが、たんぽぽなど小さなものが愛らしい絵です。愛情を持って描いたのが伝わってきます。

三年 藤宮 ほづみ



一字一字をていねいにしつかり書き、全体のバランスもよくとれています。

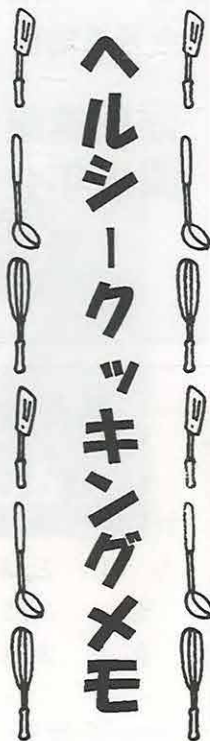
一年 五十嵐 睦 美



伸びやかな筆づかいで、はらいやはねが大きく表現されています。

一年 松 永 かなえ

ヘルシークッキングメモ



栄養士 大西 将司

ポテト ハーブサラダ

【作り方】

- ①じゃがいもはいちよう切りにし、塩を加えて煮ます。煮えたら熱いうちに塩、こしょう、レモン汁をかけて冷まします。
- ②玉ねぎは縦二つに切り、薄切りにして、塩もみして水洗いして布巾でしぼります。
- ③マヨネーズ、ヨーグルト、サラダ油を混ぜ込み①と②をあえます。
- ④ハーブを③にふりかけます。
- ⑤器に④を盛り、ミニトマトを添えます。



《材料》(二人分)

じゃがいも	中1個
塩	少々
こしょう	少々
レモン汁	少々
玉ねぎ	10g
マヨネーズ	大さじ1
ヨーグルト	大さじ2
サラダ油	小さじ1
ハーブ(ミント、チャービル、バジル、オレガノ、しそのうち二種類程度)	
ミニトマト	2個



ご寄付
ありがとうのじけつおね

◆町へ(寄贈)

浜佐呂間 諸岡 好幸さん

(オンコ一本 高さ十二m、

浜佐呂間活性化センターに

移植)

・遠軽町大通北四丁目

北海道電力株式会社営業所

所長 小林 仁

(水銀灯五セット)

◆社会福祉協議会へ

○香典返しを廃して

(亡妻 ヒサシさん)

富武士 石田 一郎さん

(亡母 イ子さん)

富武士 井上 武治さん

(亡母 いとさん)

札幌市 滝 秀雄さん

(亡妻 ふみえさん)

宮前町 岩本 利明さん

(亡母 モトさん)

幸町 永井 國男さん

(亡父 与一さん)

中園 菅原 哲美さん

(亡母 キヨコさん)

若佐 小野 祐次さん

(亡夫 健作さん)

西富 埜田 一枝さん

(亡母 タ子ヨさん)

大成 吉本 勉さん

(亡母 ヨシさん)

浜佐呂間 大澤 一男さん

◆社会福祉事業に対して

浪速 松本きみゑさん

宮前町 水島 栄一さん

西富 埜田 一枝さん

◆身体障害者福祉協会佐呂間分

会へ 富武士 田浦 一さん

◆佐呂間町老人クラブ連合会へ

啓生 渡部 幸孝さん
知来 笠井 照雄さん

◆特別養護老人ホームへ

▲寄付▲

若里 木間 清司さん

留辺蘂町 青木 光夫さん

▲寄贈▲

永代町 井田フサノさん

永代町 原 スイさん

永代町 福田 ミツさん

大成 鎌野 幸廣さん

あじな倶楽部

▲慰問▲

佐呂間老人クラブ

◆町立図書館へ

永代町 清治千代子さん

◆若佐老人クラブへ

○香典返しを廃して

(亡夫 小一郎さん)

若佐 中村 ゆきさん

(亡母 キヨコさん)

若佐 小野 祐次さん

(亡父 与一さん)

中園 菅原 哲美さん

仁倉老人クラブへ

仁倉 中津川幸男さん

佐呂間老人クラブへ

永代町 杉野 美子さん

○全快祝を廃して

宮前町 形部 嘉寛さん

幌岩老人クラブへ

○香典返しを廃して

(亡夫 知次さん)

浪速 松本きみゑさん

◆浜佐呂間老人クラブへ

○香典返しを廃して

(亡母 ヨシさん)

浜佐呂間 大澤 一男さん

今月の納税

国民健康保険税(1期)
国民年金保険料(毎月)
です

忘れずに納めましょう

私たちのまち

— 5月末現在 —

世帯数	2,509戸 (-2)
人口	7,353人 (-7)
男	3,545人 (-3)
女	3,808人 (-4)

() 内前月比

編集後記

七月はサロマ名産北海シマエビのシーズンということでもみなさんも楽しみにしていたと思います。私も七月が、とても待ち遠しかった。

しかし、最近よく耳にする食中毒のニュース。病原性大腸菌「O157」による食中毒の患者が、全国で死者三名を含む千六百名余りに達しているそうです。

広報にも食中毒について掲載していますが、みなさんも十分に気をつけてサロマの味覚を味わってください。